

メールにいがた

第 124 号 2017 年 2 月
新潟県点字図書館

今号の内容

1 点字図書館から 3 ページ

- 新潟県点字図書館の名称変更案へのご意見ありがとうございました
- 利用者アンケートにご協力いただきありがとうございました
- 「視覚障害者のための防災・避難マニュアル」の配布について・お詫び
- 平成 29 年度のプレクストーク貸出し手続き（新規・更新）のお知らせ
- シネマデイジーに関する情報です
- 新潟市「認知症安心ガイドブック」の紹介
- 平成 28 年度第 2 回選定図書紹介
- 第 156 回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出予約のお知らせ
- 質問にお答えします
Q デイジー図書の録音図書凡例で、レベル・グループチェックなどの言葉が出てきますが、レベル・グループチェックの意味を教えてください。

2 利用者からのお便り 8 ページ

- 「触地図を求めて 50 年」 星庚吉さん（魚沼市）

3 お役立ち情報 9 ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
 - (1) 「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
 - (2) 見えない・見えにくい方セミナーのご案内
 - (3) 視覚障害者の安全な外出を考えるシンポジウムのご案内
- 盲導犬宿泊体験セミナーご案内



- 花王の社会貢献活動～容器の識別をしやすくする「家庭品点字シール」がリニューアルされました
- 日本点字図書館で「テレビ・デイジー」の貸出しサービスを開始しました！

4 功労表彰などの受賞者のご紹介 13 ページ

- 全国社会福祉大会・ボランティア功労 厚生労働大臣表彰

5 図書紹介コーナー 13 ページ

- 図書選定委員 瀧澤和子さん（新潟市秋葉区）のご紹介

6 12月・1月登録の新刊製作ボランティアの皆さん 14 ページ

7 県内主要文化施設が企画・主催する行事 15 ページ

- ① 新潟県立生涯学習推進センター
- ② 新潟県立万代島美術館
- ③ 新潟県立植物園
- ④ 新潟市美術館
- ⑤ 新潟市新津美術館
- ⑥ 新潟市歴史博物館 みなとぴあ
- ⑦ 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ
- ⑧ 国営越後丘陵公園
- ⑨ 新潟県立近代美術館
- ⑩ 新潟県立歴史博物館
- ⑪ 長岡市立中央図書館
- ⑫ 長岡リリックホール

8 開館・電話受付時間と2月～4月の休館日 24 ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.28」

「声で操作できるテレビ」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏様

1 点字図書館から

●新潟県点字図書館の名称変更案へのご意見ありがとうございました

(1) 新潟県福祉保健部障害福祉課より

このたびは「点字図書館」の名称変更について、下記のとおり貴重なご意見を多数いただきましてありがとうございました。いただいたご意見から、皆様の「点字図書館」のより一層の発展への思いと、名称変更への高い関心が伝わってまいりました。

県では、点字図書館がより多くの方々から親しまれ利用していただけるよう、皆様からいただいたご意見に加え、全国的な状況や同じ施設内で既に定着している「聴覚障害者情報センター」、さらに視覚障害者の団体からの要望を参考に、名称を「視覚障害者情報センター」に変更することを議会に提案したいと思っております。併せて当分の間は「新潟県視覚障害者情報センター」に「(点字図書館)」と併記したいと思っておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

今後とも、障害福祉行政についてのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【意見募集の結果：対象者 941 人中、12 名から意見】

12 名の意見内容：

ア 名称変更賛成 9 人（うち代案 6 人）

- ・視覚障害者のための施設であることがわかりやすくなると思えます。
- ・別名称を提案します。「視覚障害情報センター」、「視覚障害者図書・情報センター」、「アイネット情報館」

イ 名称変更反対 3 人

- ・名称変更の必要性が理解できません。
- ・全国的に見ても点字図書館の方が一般的だと思います。
- ・「点字」、「図書」という文字を残してほしい。

※それぞれの意見へは個別に回答させていただきました。

新潟県福祉保健部障害福祉課長

TEL 025-280-5210 メール ngt040260@pref.niigata.lg.jp

(2) 社会福祉法人新潟県視覚障害者福祉協会より

日頃より当団体の活動へのご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

当団体では、点字を読めない人でも点字図書館に関心を持ってもらうことで、より多くの方が図書や雑誌をはじめ日常生活に役立つ様々な情報に触れ、そして必要な支援につながるよう、今回の名称変更を要望させていただきました。

既に皆様ご存じのこととは思いますが、点字図書館では図書や雑誌による情報のほか、日常生活に密着した地域情報の提供強化や、音声による情報提供がより一層求められており、点字図書館の業務内容も少しずつ変化しております。このような状況を踏まえ、当団体としても点字図書館の名称を業務の内容にふさわしい名称へ変更し、視覚障害者の社会参加促進を図りたいと考えています。

今後とも、当団体の活動へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

●利用者アンケートにご協力いただきありがとうございました

昨年12月に発送した利用者アンケートについて、ご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見を、今後の点字図書館運営に生かしていきたいと思っております。

なお、アンケートの結果報告は図書館だよりメールにいがた4月号に掲載予定です。

●「視覚障害者のための防災・避難マニュアル」の配布について・お詫び

前号（第123号）で「視覚障害者のための防災・避難マニュアル」を3月に配付する予定とお知らせしましたが、その後、諸事情が重なり作業を中断しなければならなくなり、配布ができなくなりました。

作業の再開、配布については、改めてお知らせします。お詫びし訂正させていただきます。

●平成29年度のプレクストーク貸出し手続き（新規・更新）のお知らせ

当館では、デジタル音声再生機（プレクストークPTN2）の貸出を行っています。この貸出しは、一人でも多くの当館利用者にデイジー図書の快適さを実感していただくこと、その操作に慣れていただくことを主な目的に実施しているものです。

平成29年度に新規で借受けたい方、継続して借受けたい方の手続きを次により行いますので、ご協力をお願いします。

(1) 新規に借受けたい方

2月28日（火）までに当館へ電話、ファックスまたはメールでお申込みください。お申込みの際は、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、障害の程度、市町村が実施している日常生活用具給付事業利用の可否をお知らせください。

(2) 継続して借受けたい方

3月5日（日）までに当館から、利用状況並びに返却又は継続借受希望等を電話で確認させていただきます。

(3) 貸出決定方法

貸出台数に限りがありますので、視覚障害の程度、日常生活用具給付事業利用の可否、借受け理由等を参考に、優先度の高い方から決定させていただきます。

(4) 貸出期間

平成29年度内での必要期間の貸出となります。

(5) 借受けに当たっての条件

- ★ 借受けている方が、当館において3か月以上にわたりデイジー図書、デイジー雑誌、一般CDの利用がなかった場合は、機器の貸出しを中止する場合があります。
- ★ 年度の途中で、優先度の高い方から申込みがあった場合は、優先度の低い方から順に返却してもらうことがあります。
- ★ 借受者の過失により故障した場合、その修理費は借受者の負担になります。（マニュアルに沿った通常の使用方法で故障した場合は、当館が負担します。）
- ★ 機器の送料は、借受者の負担となります。

(6) 申込み・照会先

新潟県点字図書館 デジタル音声再生機貸出係

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

Eメール tosyo@ngt-shikaku.jp

●シネマ・デイジーに関する情報です

全国視覚障害者情報提供施設協会シネマ・デイジー検討プロジェクトでは、

サピエにアップされているシネマデイジーの目録を作成し、点字データ・音声データをサピエにアップ（年2回更新予定）しています。現在アップされている目録データは2016年12月1日現在のものです。

当館では、この目録の点字版、デイジー版を貸出しするとともに、手元に置きたい方にはプライベートサービスとして有料（録音版CDは100円、点字版はページ数による価格）で提供いたしますので、ご希望の方は当館までご連絡ください。

また、シネマ・デイジーの製作リクエストや感想・意見を伝える場所がほしいとの要望が多くその受付窓口が開設されました。

メールアドレスは、cinema-daisy.info@naiiv.netです。メールがお使いになれない方は、当館までご意見等をお寄せください。

●新潟市「認知症安心ガイドブック」の紹介

この度、新潟市で「認知症安心ガイドブック」を発行しました。このガイドブックは、認知症に対する正しい知識を知ってもらい、認知症に対する不安を減らすことができるよう、認知症の容態や進行に合わせて受けられる様々な介護サービスや支援制度・相談窓口などの情報を掲載しています。

認知症があっても住み慣れたところで安心して暮らせる手助けとなる1冊です。音声版（CD版とデイジー版）があり、新潟市では、新潟市民で希望される方に差し上げています。ご希望の方は、新潟市福祉部地域包括ケア推進課（025-226-1281）へお問い合わせください。

なお、当館にも音声版（CD版とデイジー版）がありますので、新潟市民以外の方で貸出を希望される方は、当館へお申込みください。

●平成28年度第2回選定図書紹介

今年度、第2回図書選定委員会を12月に開催しました。今回は視覚障害者の日常生活で起こる問題や仕事における課題を解決しようとする際に役立つ、専門学術書や身近な実用資料の収集を基本方針に選定しました。また図書選定委員の方から、鉄道や元プロ野球選手の自伝、新潟に関わりのある内容など、ジャンルをあげていただいた中からも選定いたしました。以下に選定した図書をお知らせしますので、ご希望の方は当館までタイトル名をお知らせください。なお、テキストデイジーは、サピエから直接利用となります。

平成28年度第2回選定図書リスト

【点字図書及びデイジー図書を製作（9タイトル）】

1. 「きみが世界を変えるなら [1]」 石井光太著
2. 「きみが世界を変えるなら [2]」 石井光太著
3. 「きみが世界を変えるなら [3]」 石井光太著
4. 「いつも時間に追われている人のための『超』時間術」 午堂登紀雄著
5. 「できる大人の常識力事典」 話題の達人倶楽部編
6. 「37歳からの婚活」 大西加枝著
7. 「田中志津全作品集 上巻」 田中志津著
8. 「田中志津全作品集 中巻」 田中志津著
9. 「田中志津全作品集 下巻」 田中志津著

【点字図書のみ製作（2タイトル）】

1. 「ニッポン鉄道の旅68選」 谷川一巳著
2. 「野村克也人生語録」 野村克也著

【デイジー図書のみ製作（2タイトル）】

1. 「社会人の敬語とマナー」 主婦の友社編
2. 「一生使える『敬語の基本』が身につく本」 井上明美著

【テキストデイジーのみ製作（1タイトル）】

1. 「恋ノウタ」 上野陽子著

●第156回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出予約のお知らせ

去る1月19日に第156回芥川賞・直木賞（日本文学振興会）の選考会が開かれ、芥川賞に山下澄人氏の「しんせかい」が、直木賞に恩田陸氏の「蜜蜂と遠雷」が選ばれました。

芥川賞受賞作品の「しんせかい」は、点字の完成予定が11月、音声デイジーが5月、テキストデイジーが3月完成予定です。

直木賞受賞作品の「蜜蜂と遠雷」は、点字が8月、音声デイジーが7月に完成予定で、テキストデイジーはダウンロード利用が可能です。

貸出し予約を希望される方は、当館へお申込みください。

●質問にお答えします

Q. デイジー図書の録音図書凡例で、レベル・グループチェックなどの言葉が出てきますが、レベル・グループチェックの意味を教えてください。

A. デイジー図書やデイジー雑誌の冒頭に、録音図書凡例が読み込まれて

います。そのデイジー図書（雑誌）を聞いていく際、どのようにその内容を聴いていくことができるかアナウンスをしています。もとの墨字原本の組立てと同じように、音声を見出しごとに分け、ページ付けを行ってデイジー編集しています。

例えば、本の組立が「章・節・項」から成る本の場合、第1章・第2章がレベル1、第1章の中の1節・2節がレベル2、さらに項がある場合は、項がレベル3のように見出しが分かります。それらをレベル、もしくは階層と言います。また、グループチェックは、音訳者が本文の途中に、図・表・写真・グラフ・絵・注などを読み込んだ際、それらの説明の先頭にグループチェックを付ける事により、図表、写真、注などの説明箇所の検索をすることができます。プレクストークのボタンで、レベルやグループチェックで検索し、デイジー図書をご活用ください。

操作で不明な点がありましたら、当館までお問合せください。

2 利用者からのお便り

昨年10月に魚沼市で開催した移動点字図書館で、当館登録の点訳ボランティアに作成してもらった触地図に触れて感動した利用者の方から、手紙をいただきました。ご紹介させていただきます。

「触地図を求めて50年～ようやく見えた希望の光」

星庚吉（ほし こうきち 魚沼市）

全盲の私は子どもの時から触地図に触れることがとても好きでした。地図に触れるということは、単に心の喜びを湧き立たせるということだけでなく、時に涙を滲ませながら指を運ばせていたものです。10歳にも満たない私が、親元を離れて遠いふるさとを思うやり場のない不安と、別れてきた兄弟への羨ましさを交えた思いでした。同級生の中にはひと月もふた月も大声で泣いていた情景も忘れられません。地図でふるさとを偲ぶことなどできない幼児期でした。

昭和23年、小学3年生の4月、寄宿舎へ送って来てくれた父も早々に帰り、寂しさを膨らませていた朝。当時、関屋にあった盲学校の講堂入口に、1枚の地図が掛けてありました。郡・市をただ点線で形どり、その中に点字を記したシンプルなものでした。

その触地図を長い間まさぐっていました。今自分がいる新潟市を見つけ、ふるさと刈羽の山奥をいくつもの郡・市を越えて探り当てた時の言いようのない

感動を今も忘れられません。私の地図に対する愛着の原点はここにありました。長じて触地図を手元に置くようになりましたが、私を満足させる地図は1枚もありませんでした。そのただ一つの理由は、狭い1ページに山も川も道も鉄道も、そして行政区分も全て入れてしまうという、指先の感覚を大きく超えた表記であったからです。

それが、去年の10月魚沼市で開催された移動点字図書館の折に見せてもらった県内地図は、70年ほど前、指で親しんだあの単純で実に分かり易いものでした。心で思わずバンザーイと叫んでしまいました。触地図はこのようにシンプルでなければならないもので、細かい部分はページを改めて作製するのが全盲者への配慮であると思い続けてきた私にとっては、ようやく触地図の原点を見つけた思いを深くし、携わっていただいたボランティアのみなさんに心から感謝しています。

こんな分かり易い触地図で、全国の行政区や全世界を指で自由に旅できる日をどんなに待ち望んでいるかしれません。

今、点字図書館は録音図書、点字図書など日ごと進歩していると思いますが、こと触地図に関する限りとても貧しいと感じています。これからは、IT技術を活かして触地図も進化していくとは思いますが、その第一歩が最近開発されたと報道されている「ポップまっぷ」かと思っています。専門家をまじえ特に全盲の人の声も汲み上げて手軽に読める触地図の開発に期待しています。

※「ポップまっぷ」

都道府県の形と位置を指と耳で確認できる日本地図「ポップまっぷ」（点字毎日・電子版 2016年8月21日）

3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号125号（4月発行）に掲載したい情報は、3月22日（水）までに当館へご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。
お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内
TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120

Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。3月～4月の開設日をお知らせします。

自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。事前の申込みは不要です。

日時：3月2日(木)、3月16日(木)、4月6日(木)、4月20日(木)

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所：新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム

(2) 見えない・見えにくい方セミナーのご案内

日時：2月26日(日) 午前10時～正午(午前9時30分から受付)

会場：新潟市亀田駅前地域交流センター 多目的ルーム

新潟市江南区東船場 1-1-22 TEL 025-382-0321

日程：

★講演 10時～11時30分

「視覚障害者と就労について」

講師 新潟市障がい者就業支援センター こあサポート担当

★体験発表 11時30分～正午

「当事者として思うこと」 発表者 河内秀之(かわうち ひでゆき 新潟市)

その他：申込み不要(受付時にお名前とお住まいの地域を確認記入)

(3) 視覚障害者の安全な外出を考えるシンポジウムのご案内

日程：3月5日(日) 午後1時～3時30分(午後0時30分から受付)

会場：新潟ふれ愛プラザ 2階 会議室・研修室

新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 TEL 025-381-8110

テーマ：「視覚障害者の安全な歩行について」

内容：

① 基調講演

② パネルディスカッション

★司会者

・鈴木孝幸(すすき たかゆき) 特定非営利活動法人 神奈川県視覚障害者福祉協会理事長

★パネリスト

- ・長岡雄一（ながおか ゆういち） 東京都視覚障害者生活支援センター所長
- ・福喜多恭子（ふくきた きょうこ） 神奈川県視覚障害者情報センター神奈川ライトハウス所長
- ・金井政紀（かない まさのり） 公益財団法人日本盲導犬協会仙台訓練センター長

③ 会場からの質疑と応答

その他：申込み不要（受付時にお名前とお住まいの地域を確認記入）

●盲導犬宿泊体験セミナーご案内

盲導犬は、目の不自由な方を安全に目的地に誘導することがお仕事です。

このセミナーは、実際に盲導犬との歩行や生活を体験していただくことによって、盲導犬についての知識をよりいっそう深めていただくことを目的としています。盲導犬を持ってみたい気持ちはあるけれど、不安や疑問があるという方、是非ご参加ください。

日時：3月18日（土）午後1時～3月19日（日）午後3時まで

会場・宿泊先：北海道盲導犬協会

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1

参加対象者：視覚障害による身体障害者手帳をお持ちの15歳以上の方で、これまで盲導犬との生活を体験したことのない方（お一人が不安な方は、同伴の方も参加可。ご家族とご一緒の参加も大歓迎です）。

募集人数：4名（4名を越える応募があった場合は、当協会の規定に沿って選考をさせていただきます。予めご了承下さい。）

参加費：無料（ただし、交通費は自己負担）

セミナー内容：

★盲導犬との体験歩行・・・盲導犬歩行指導員とともに札幌市内を歩行

★盲導犬の管理体験・・・協会にて盲導犬と寝泊りし、食事、排泄、手入れなど日常的な世話の体験

★交流会・・・現役盲導犬ユーザーおよび当協会職員との交流

申込み締切：平成29年2月24日（金）

※日程が合わない方は、個別体験も行っております。是非ご連絡ください。

申込み・問合せ先：公益財団法人 北海道盲導犬協会 担当 北島

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1

TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

Eメール k-kitajima@h-guidedog.org

●花王の社会貢献活動～容器の識別をしやすくする「家庭品点字シール」がリニューアルされました

花王株式会社では、2001年から弱視や全盲の方など視覚に障がいのある方に向けて、洗顔料とハミガキなどの容器の形状が似ている製品や、使用場面を識別するための「家庭品点字シール」を、2006年から化粧品の容器や口紅の色を識別するための「化粧品点字シール」を作成し、希望される方に配付してきました。

その後、対象となる製品の種類の増加、コンパクト化、安全性への意識の高まりなどから、より便利にかつ安全に製品を使用していただけよう、この度「家庭品点字シール」をリニューアルしました。

リニューアルのポイントは次の3点です。

- (1) 製品カテゴリーの追加
- (2) 製品デザインへの影響に配慮し、シールサイズを縮小
- (3) より便利に自由な発想で使用できるように、「色」、「数字」、「記号」のシールを追加（全10種類から全38種類に変更）

花王株式会社では、この「家庭品点字シール」や「化粧品点字シール」を視覚に障がいのある方に無料で配布しています。希望される方は、氏名、住所、電話番号及び使用したいシールの別を下記へお申出ください。

★花王株式会社 コーポレートコミュニケーション部門 社会貢献部

TEL 03-3660-7057 FAX 03-3660-7994

Eメール kouho@kao.co.jp

●日本点字図書館で「テレビ・デイジー」の貸出しサービスを開始しました！

日本点字図書館が、昨年10月から新しいサービスとして「テレビ・デイジー」の提供を開始しました。これは、音声解説の付いたNHK（日本放送協会）のテレビ番組を許可を得て録画し、その音声をデイジー編集したものです。

現在、次の作品の貸出しを行っていますので、ご希望の方は、直接、日本点字図書館貸出担当（TEL 03-3209-0241）へお申込みください。

なお、このテレビ・デイジーは、まだ試験的なサービスのため製作数も少なく、当面サピエからの配信はありません。

- ・「奇跡の人（プレミアムドラマ）」
- ・「キッドナップ・ツアー（夏休みドラマ）」
- ・「トットてれび（土曜ドラマ）」
- ・「百合子さんの絵本―陸軍武官・小野寺夫婦の戦争―（終戦スペシャルドラマ）」
- ・「喧騒の街、静かな海（特集ドラマ）」
- ・「水族館ガール（ドラマ10）」
- ・「ドラマ戦艦武蔵（NHKスペシャル）」
- ・「リオパラリンピック総集編 限界に挑んだ12日間」
- ・「運命に、似た恋（ドラマ10）」
- ・「精霊の守り人 シーズン1（放送90年大河ファンタジー）」
- ・「ちかえもん（木曜時代劇）」
- ・「妻は、くノ一（BS時代劇）」
- ・「夏目漱石の妻（土曜ドラマ）」

4 功労表彰などの受賞者のご紹介

●全国社会福祉大会・ボランティア功労

厚生労働大臣表彰（11月11日） 十日町朗読サークル（十日町市）

5 図書紹介コーナー

『村上海賊の娘 下巻』 和田竜著 新潮社

図書選定委員 瀧澤和子さん（新潟市秋葉区）の紹介

点字：全8巻 デイジー：17時間30分

書名に海賊とある。辞書には水上戦法や操船に長けた地方豪族のことである。村上海賊は中世因島（いんのしま）、弓削島（ゆげしま）などを中心に瀬戸内海で活躍した。その村上一族は室町時代幕府から海上警固の特権を認められた。戦国時代には毛利氏に従ったとある。海賊・その娘？等の文字にひかれ図書館へ。

しかし驚いた。1頁に約900字、500頁程の分厚い本だった。こんな大冊。読み通せるかと絶句。だがハラハラ、ドキドキ。次々と展開する場面は息をつがせない。

文章の表現にも魅かれた。禿げ頭で古強者（ふるつわもの）の宗勝が「うれしや」と発するときの顔が「それこそ二十も若やいだように晴れ渡った」。とか、七五三兵衛（しめのひょうえい）が船床へ落下する場面では「兵から頭ひ

とつ大きいどころか、肩まで覗かせた巨軀（きょく）は、何かの間違いか天界から仁王でも落ちてきたかと錯覚するほどである」などなど。

又、「木津川合戦」と呼ばれる戦いについては『信長公記』に「海上は、ほうろく火矢などと言う物をこしらへ、御身方の舟を取り籠め、投げ入れ～」と史実に則した戦の場面もリアルだ。

景親が（兄者、何ゆえいま、月見なのじゃ）～いまはそれどころじゃない命のやりとりの真最中だ。もはや兄は勝負を捨てたか、と膝が抜けそうだったがこの日、難波海（なにわのうみ）から望む月は現在の時刻でいえば～7月13日は終わりを告げようとしていた・・・事態は急変する。の様に現実を織り込み話は進む。

ところで主人公・景（きょう）は悍婦（かんぶ）にして醜女（しこめ）。嫁の貰い手がない当年20歳。巨眼～と書かれている。が、大坂・泉州では今で言う現代的美人ととらえられている。その景がただ一人で戦う。仏の恩義を忘れぬ門徒を助けてやりたい、あいつらのために戦ってやりたいと。父は皆自分のためにしか戦わない。自らに利がなければ戦う者などおらぬという。

戦国時代、戦とは？「夏草や兵どもが夢の跡」の句がうかぶ。読み終えて一抹の淋しさを味わいながら、景が輿入れを成し遂げたこと、海賊禁止令が秀吉によって発せられたこと。景親は朝鮮の役で武功をあげたことを知った。

6 12月・1月登録の新刊製作ボランティアの皆さん (五十音順敬称略)

点訳 (39名、1団体)

相田裕子/明田川美子/池津正子/石田絢子/市川トシ子/祝前亮子/巖和郎/
岩澤代志子/大竹とも子/荻野妙子/風間百合子/春日カズエ/加藤良子/
金田直子/川瀬千賀子/木伏美佐子/倉又茂子/呉井康子/桑原けい子/小林敏/
小林達子/小林靖夫/坂爪文子/佐野民子/柴田弘子/鈴木叔子/瀬賀正江/
高橋朗子/瀧澤和子/土田眞理/根岸孝子/橋本美智/廣田恭子/宮崎節子/
樽和也/山田尚子/山本喜美子/横山節子/若杉美津江/
点訳・音声訳の会新潟県連合会点訳部会



音声訳（30名）

石井千鶴子/稲富かつ子/井上ユウ子/今井智子/植村泰子/大関江美子/
大津千恵子/加藤美起子/北澤江利子/小林景子/斎藤敬子/斉藤正子/酒井幸子/
新保裕美子/鈴木陽子/高野節子/高橋百合子/塚田和子/戸島美江/永井宮子/
中村しのぶ/野村裕美/平澤元子/平田栄子/布施みさ子/前田久美子/
増田喜代子/山森玲子/横山喜代子/吉倉千恵

デイジー編集（5名）

狩谷ケン子/柴田弘子/中村一江/林章子/横山トシ子

テキストデイジー製作（9名）※テキストデイジーはサピエにアップのみ

小幡厚子/小柳千栄子/川瀬千賀子/河村君子/鈴木俊一/寺澤茂子/林章子/
山田久美子/横田好子

7 県内主要文化施設が企画・主催する行事

① 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池 3-1-2）

お問合せ：TEL 025-284-6110

催事名 季節の上映会（ボランティアによる会場内案内あり）

開場は、何れも午後0時40分です。

日時及び上映内容：

★2月23日（木） 午後1時30分～3時10分

- ・「米百俵～小林虎三郎の天命～」1993年 VHS 98分 劇映画
学校創設という夢を抱き、身命を賭してその志を貫いた幕末の偉人、
小林虎三郎の壮絶な生きざまと思想を描いた作品です。

★3月16日（木） 午後1時30分～3時25分

- ・自作映像コンクール入賞作品
「良寛をもとめて」 1970年 VHS 43分 記録映画
雪に埋もれた国上山の五合庵、ここは良寛が47歳頃自ら住宅と定
めたところで、詩、歌、書にわたって数々の名作はここから生まれた。
映画はここから良寛の遺跡、名作をたずねていき、その作品を味わい
ながら、良寛の人間性にふれていきます。

★4月13日（木） 午後1時30分～3時30分

- ・「シェーン」 1953年 DVD 118分 劇映画（日本語吹替え）

「陽のあたる場所」で監督賞を獲得したジョージ・スティーヴンスが製作・監督した心境的西部劇。出演：アラン・ラッド、ジーン・アーサー、ヴァン・ヘフリン 他

会場：県立生涯学習推進センター ホール

定員等：186名 申込み不要（先着順）

② 新潟県立万代島美術館（新潟市中央区万代島 5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階）

お問合せ：TEL 025-290-6655

催事名1 企画展 「マリメッコ展ーデザイン、ファブリック、ライフスタイル」

フィンランドを代表するデザインハウス、マリメッコの国内初となる大規模な展覧会。ファブリック約50点、ヴィンテージドレス約60点、デザイナーのスケッチなど、計200点以上の展示作品に加え、著名デザイナーへのインタビュー、ヘルシンキのマリメッコ本社にあるプリント工場の様子など、展覧会のために撮り下ろされた映像も。多彩な視点からマリメッコの60年以上にわたる歴史をたどり、個性あふれるデザイナーの仕事ぶりと活躍を紹介します。

期間：3月4日（土）～6月11日（日）まで

催事名2 美術鑑賞講座「北欧デザインの魅力」

講師：美術館職員

日時：3月18日（土） 午後2時～

会場：万代島ビル11階 NICO プラザ会議室

定員：先着60名 聴講無料、事前申込み不要

催事名3 ギャラリートーク

担当学芸員が展示品を解説しながら会場をご案内します。

日時：4月1日（土）、4月16日（日） 午後2時～

その他：定員なし、申込み不要

③ 新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津 186番地）

お問合せ：TEL 0250-24-6465

催事名1 観賞温室企画展示 にいがたスプリングガーデンショー 第2部「チューリップ展」

一足早い春を 27 品種 15,000 本（期間中総数）の多彩なチューリップで彩ります。また、当園の調査にもとづいた日本への導入から新潟県が日本一の生産地になるまでの歴史を紹介します。

期間：2月22日（水）～3月20日（月・祝）

会場：観賞温室第2室

催事名2 特別展示「洋ラン展」

県内のラン愛好家のみなさんが育てた多種多様なランが勢ぞろいします。華やかで美しいだけではないランの世界、普段見ることのできない植物園ならではの珍しい種類も展示されます。期間限定でランショップも開店します。

期間：3月4日（土）～3月12日（日）

会場：観賞温室第3室2階

催事名3 花と緑の教室

★3月8日（水） 午後1時30分～3時

「植物園花散歩⑪ チューリップの秘密」

講師：植物園職員

定員：15名 要申込み

参加費：500円（温室入館料込み）

★3月12日（日） 午後1時30分～3時

「植物学講座⑨ 弥彦山の植物」

講師：石澤進（元新潟大学理学部教授）

定員：30名 要申込み

参加費：300円

※会場及び申込み方法

- ・花と緑の情報センター 2階研修室（無料エリア）
- ・開催日の1ヶ月前から電話（0250-24-6465）で受付（先着順）

催事名4 イベント「ウェルカム・フェスタ」観賞温室入館料無料デー

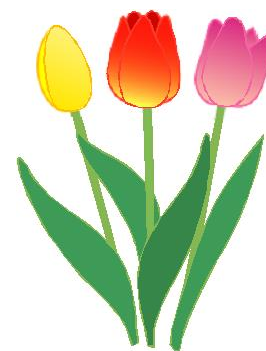
日ごろのご愛顧に感謝して、両日温室入館料が無料となります。温室内ではチューリップ展や、ヒスイ色のお花が咲くヒスイカズラなどがご覧になれます。また、ご家族やお子様向けの体験教室も開催されます。

開催日：3月19日（日）、20日（月・祝）

催事名5 観賞温室企画展示 にいがたスプリングガーデンショー

第3部「シャクナゲ・ツツジ展」

鉢物花木の生産が盛んな新潟県は、西洋シャクナゲの生産は全国一で、80%以上のシェアがあります。今回の展示では、豪華な西洋シャクナゲの大株や県



内育成品種を紹介します。また、当園が世界に誇るツツジ属コレクションを公開します。

期間：3月23日（木）～5月21日（日）

会場：観賞温室第2室

④ 新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町5191-9）

お問合せ：TEL 025-223-1622

催事名1 コレクション展Ⅲ 光を想う

まばゆい陽光風景を描いた岡本唐貴（おかもと とうき）。太陽と大気作り出す一瞬の煌めきを抽象表現で捉えた末松正樹（すえまつ まさき）。あるいは、心の奥底に灯る静かで力強い『光』の存在を気づかせてくれる草間彌生（くさま やよい）の作品など。本展では、所蔵品の中から『光』に関わるさまざまな表現を紹介し、「美術館流日向ぼっこ」をお届けします。

期間：4月2日（日）まで

会場：常設展示室

催事名2 企画展「木村希八（きむら きはち）さんの贈り物」

2014年11月、版画の刷り師として活躍した木村希八氏（1934年 新潟県南魚沼市出身）が他界。氏は画家でもあり旺盛なコレクターでもありましたが、生前の遺志により新たに374点の作品が新潟市美術館に寄贈されました。累計941点を数える寄贈作品から、刷り師、画家、コレクターの三つの視点でセレクトし展示構成します。

期間：3月5日（日）まで

会場：企画展示室

催事名3 企画展「原安三郎（はら やすさぶろう）コレクション 広重（ひろしげ）ビビッド」

日本財界の重鎮として活躍した故・原安三郎（1884～1982年）。彼が集めた秘蔵の浮世絵コレクションは、近年、その類まれな質と量によって注目されるようになりました。本展では、歌川広重の『名所江戸百景』、『六十余州名所図会』を中心に、葛飾北斎や歌川国芳（うたがわ くによし）などの作品を含む200余点をご覧ください。

期間：3月18日（土）～5月21日（日）

会場：企画展示室

⑤ 新潟市新津美術館（新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109-1）

お問合せ：TEL 0250-25-1300

催事名1 企画展「新潟の院展作家たち」

新潟県出身、あるいは新潟県にゆかりを持つ日本画家の中には、明治から大正、昭和、平成まで、再興日本美術院に所属して活躍してきた多くの作家がいます。今回の企画展では、院展を発表の場として出品してきた「新潟の院展作家たち」に焦点をあて、秋の「院展」や春の「院展」への出品作品を中心に、新潟県内外に居住しながら、日本画全体の発展や新潟県の文化の発展に貢献してきている物故・現存作家の作品約95点を紹介します。

期間：2月4日（土）～3月20日（月・祝）

会場：第1、第2展示室

出品作家：小林古径（こばやし こけい）、小島丹漾（こじま たんよう）、伊藤髭耳（いとう ほうじ）、大矢紀（おおや のり）、齋藤満栄、番場三雄 他28名

催事名2 企画展「新潟の院展作家たち」関連催事

★新潟の院展作家による対談

講師：穂刈春雄、浦上義昭

日時：平成29年3月12日（日） 午後1時30分～3時

会場：新津美術館レクチャールーム

定員：60名、当日先着順、申込不要

聴講料：無料、ただし展覧会の当日観覧券が必要

★作品解説会

日時：第1回 2月18日（土） 午前11時～12時

第2回 3月5日（日） 午前11時～12時

会場：企画展示室

講師：横山秀樹 新津美術館館長

参加：申込不要、無料、ただし展覧会の当日観覧券が必要

⑥ 新潟市歴史博物館 みなとぴあ（新潟市中央区柳島町 2-10）

お問合せ：TEL 025-225-6111

催事名 収蔵品展・新収蔵品展

収蔵品展では、博物館の収蔵資料のなかから選び出した全国観光地の絵ハガキを、新収蔵品展では、今年度新たに収集した衣食住に関する民具、絵画などの歴史資料を紹介します。

期間：3月26日（日）まで

観覧料：無料

⑦ 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ（新潟市中央区一番堀通町3-2）

お問合せ：TEL 025-224-5521（チケット専用ダイヤル）

※ 各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね30分前です。

催事名1 山本真希オルガンリサイタルシリーズ グレンツィングオルガンの魅力 No.22 中欧・東欧の音楽 ～自由と平和への祈り～

自由と平和を求め、変革と波乱の歴史を歩んだ中欧・東欧諸国の音楽。共演は東京交響楽団首席トランペット奏者の佐藤友紀（さとう ともり）。

日時及び会場：2月25日（土） 午後5時～ コンサートホール

曲目：エベン／窓、ラフマニノフ／前奏曲 嬰ハ短調「鐘」、チャイコフスキー／組曲「くるみ割り人形」作品71aより花のワルツ

鑑賞料：全席自由2,000円

催事名2 りゅーとぴあオペラ劇場オペラコンサート2017 イタリア・ベルカント・オペラ名曲集

一人三役・三大「狂乱の場」。超絶技巧の共演と抱腹絶倒「喜劇オペラ」

日時及び会場：3月11日（土） 午後5時～ コンサートホール

曲目：ロッシーニ／オペラ《セヴィリアの理髪師》より「私は町の何でも屋」
ベッリーニ／オペラ《夢遊病の娘》より「狂乱の場」、ドニゼッティ／オペラ《ランメルモールのルチア》より「狂乱の場」 ほか

出演：リンダ・カンパネッラ（ソプラノ）、アンジェロ・フィオーレ（テノール）、レオナルド・ガルアッツィ（バリトン）、山口佳代（やまぐち かよ ピアノ）

鑑賞料：S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円

催事名3 第100回新潟定期演奏会／東京交響楽団

記念すべき100回目の新潟定期公演を飾るにふさわしい、誰でも楽しめる名曲、レスピーギの「ローマ三部作」を一挙に演奏！

日時及び会場：3月19日（土） 午後5時～ コンサートホール

曲目：レスピーギ／交響詩「ローマの噴水」、交響詩「ローマの松」、交響詩

「ローマの祭」

※ 事前の申込みにより、点字のプログラムの提供が可能です。

指揮：飯森範親（いいもり のりちか）

鑑賞料：S席 7,000 円、A 席 6,000 円、B 席 5,000 円、C 席 4,000 円、
D 席 2,000 円

催事名 4 ジュニア音楽教室第 13 回スプリングコンサート

ジュニア 3 教室による春の祭典。子どもたちの熱気あふれる演奏をご期待ください。

日時及び会場：3 月 26 日（日） 午後 2 時～ コンサートホール

出演：新潟市ジュニアオーケストラ教室、新潟市ジュニア合唱団、新潟市ジュニア邦楽合奏団

鑑賞料：全席自由 700 円

入場券の発売日は、一般 2 月 8 日（水）、会員 2 月 7 日（火）

⑧ 国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又 1950 番 1）

お問合せ：TEL 0258-47-8001

※ 3 月まで入園料・駐車料無料

催事名 1 クリスマスローズフェスタ

新潟県の育種家が 10 数年かけて品種改良を重ねた、こだわりの逸品など、クリスマスローズ 200 点が一堂に会します。クリスマスローズの販売の他、週末には栽培教室、講演会、クラフト教室などを開催します。

期間：3 月 5 日（日）まで

会場：花と緑の館

催事名 2 アイスチューリップ展示

球根を低温貯蔵することで開花時期を調整したアイスチューリップ約 3,000 株を展示します。

期間：2 月 25 日（土）～3 月 20 日（月・祝）

会場：花と緑の館

催事名 3 雪割草まつり

「新潟県の草花」に指定されている雪割草。3 月中は週末ごとに雪割草の逸品約 200 点が並び大規模な展示会を開催します。雪割草を使った押し花クラフトなども開催。4 月上旬～中旬には屋外の 15 万株の雪割草群生地が開花します。

期間：3 月 11 日（土）～4 月 2 日（日）

会場：花と緑の館

⑨ 新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

お問合せ：TEL 0258-28-4111

催事名 コレクション展

★平成28年第4期[後期] 3月20日（月）まで

展示室1 静かなるもの

展示室2 近代美術館の名品

展示室3 モダン／東京

★平成29年第1期 3月24日（金）～6月18日（日）

展示室1 新収蔵品を中心に

展示室2 近代美術館の名品

展示室3 怪奇・夢・幻

⑩ 新潟県立歴史博物館（長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2）

お問合せ：TEL 0258-47-6130

催事名1 冬季企画展「すてきな布—アングイン研究100年—」

すてきな布アングイン。100年にわたり多くの旅人、郷土研究者、学者らを引きつけています。また「歴史発見」と「地域おこし」の素材となっています。本展では、アングイン研究の歩みを、関わり深い人物を通して分かりやすく紹介します。また、製作技術の失われていたアングインを復元し、その魅力を伝えます。

期間：3月20日（月・祝）まで

会場：企画展示室

催事名2 体験コーナー 「コースターを作ろう」

縄文時代の布を編むアングイン台でコースターを作ります。作成レベルを選択できます。

期間：3月20日（月・祝）までの土・日・祝日のみ

時間：午後1時30分～4時（体験受付は午後3時30分で終了）

会場：体験コーナー

その他：申込み不要、体験は無料（ただし、常設展示の観覧料が必要）

⑪ 長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ：TEL 0258-32-0658

催事名1 映画会

日時及び上映映画：

★3月12日（日）午後1時30分～4時20分

「惑星ソラリス」 1972年 旧ソ連

★3月28日（火）午後2時～3時55分

「クリーン」 2004年 フランス・イギリス・カナダ

会場：2階講堂（開場は何れも上映開始時刻の30分前）

定員等：先着180人、申込み不要、鑑賞無料

催事名2 作家を語る

旧南蒲原郡下田村（現三条市庭月）出身で世界最大の漢和辞典といわれる「大漢和辞典」の編纂に尽力した「諸橋轍次」の生涯・功績について紹介します。

日時：3月5日（日）午後2時～3時

会場：大島コミュニティーセンター 1階和室（長岡市緑町3-55-41）

定員等：先着20人 要申込み

申込み方法：2月20日（月）から西地域館の窓口または電話で受付
長岡市緑町3-55-41 TEL：0258-27-4900

⑫ 長岡リリックホール（長岡市千秋3丁目1356番地6）

お問合せ：TEL 0258-29-7715

催事名1 市民企画公募型事業 モーツァルト「レクイエム」長岡演奏会

公募で集まった合唱団と実力派ソリスト、オーケストラによる演奏会です。

日時：3月5日（日）午後2時～4時

出演：福島章恭（ふくしま あきやす 指揮）、長岡アマデウス管弦楽団、長岡アマデウス合唱団、高橋絵理（たかはし えり ソプラノ）、山下牧子（やました まきこ メゾ・ソプラノ）、大槻孝志（おおつき たかし テノール）、山下浩司（やました こうじ バリトン）

会場：コンサートホール

鑑賞料：全席指定3,000円

プレイガイド：長岡リリックホール、文信堂書店（長岡駅ビルCoCoLo内）

催事名2 市民企画公募型事業 リリック・メモリアルオーケストラ演奏会

公募により結成したオーケストラによる演奏会です。

日時：3月19日（日）午後2時～4時

曲目：ホルスト／組曲「惑星」作品32、ブリテン／歌劇「ピーター・グライムズ」作品33より「4つの海の間奏曲」「パッサカリア」

出演：横島勝人（よこしま かつと 指揮）、館市正克（たていち まさかつ
ゲストコンサートマスター）、リリック・メモリアルオーケストラ

会場：コンサートホール

鑑賞料：全席自由 1,500 円

プレイガイド：長岡リリックホール、文信堂書店（長岡駅ビル CoCoLo 内）

催事名 3 沢田知可子 30th Anniversary Concert ～こころ唄～in 長岡

日時：4月8日（土） 午後3時～5時

出演：沢田知可子（さわだ ちかこ シンガーソングライター）

会場：シアター

鑑賞料：全席自由 4,000 円

プレイガイド：長岡リリックホール、文信堂書店（長岡駅ビル CoCoLo 内）

8 開館・電話受付時間と2月～4月の休館日

●開館・電話受付時間

午前9時～午後5時

●2～4月の休館日

★ 2月（発行日以後）

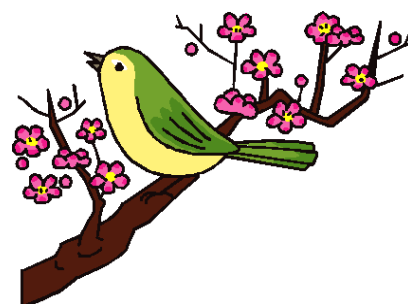
20日（月）、27日（月）

★ 3月

6日（月）、13日（月）、20日（月）、21日（火）、27日（月）

★ 4月

3日（月）、10日（月）、17日（月）、24日（月）



【編集後記：たまには指輪でもいいんだけど…】

私の夫は、「感謝の気持ち」とちょっとしたプレゼントを折にふれて用意してくれます。といっても、キラキラ光る金銀財宝だった…ということは一度もなく、マルセイバターサンド（私の大好物の北海道銘菓）、七福神の絵柄の風呂敷、赤ベコグッズ…と、毎回開けてびっくり「なんでこれ？」とツッコミどころ満載の玉手箱なのですが…。「今年の誕生日には『時間』が入っていますように…」と神様にお願いしたら、玉手箱には何が入ってくるのでしょうか。フタを開けたら、白い煙が噴き出してあっという間に幾世の年月「あれれ？箱に入っていた私の時間がこの一瞬で過ぎ去ってしまったの？」なんて結末になるようなら、こんなお願いはしないほうがいいですね。「時間がない」と嘆くより、人任せにせずやるべきことはやる、工夫をして時間を作る、楽しむ時は楽しむ。そんな充実した良い一年にしたいものです。今年もどうぞよろしくお願いいいたします。（浅野）



次号 125 号は、2017 年 4 月 14 日
発行予定です

メールにいがた（新潟県点字図書館だより）
（第 124 号 2017 年 2 月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県点字図書館

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

日常生活支援機器情報コーナー (no.28)

「声で操作できるテレビ」

先日声で操作できるパナソニックのテレビを試しました。現在4K テレビで対応しており、サイズが40インチ以上の物から対応しています。

テレビに向かって「4チャンネル」とか「ボリューム15」などと言うと、チャンネルを変えてくれたり、テレビの音量を変えてくれたりします。テレビの電源を入れることや、テレビの電源を切ることまでできてしまいます。チャンネルも「地デジ」と言えば地デジに、「BS」と言えばBSに切り替わります。

日曜日の21時から何のテレビが放送されているのか、番組表を確認したい場合には、「番組表」、「日曜日午後9時」と言えば、日曜日の21時の番組表に移動します。次の番組を確認したい場合には「下」と言えば、下の番組に移動します。「下下下」と言えば、3つ下の番組に移動します。

ここまでは、今までもリモコンのボタンを押せば、操作できた内容です。声で操作できる最大のメリットは番組表の検索です。「番組表」と言って、番組表をまずは表示します。その後「プロ野球」と言えば、キーワード「プロ野球」でヒットした番組表が表示されます。また、「嵐(あらし)」など、出演者を言うことにより、出演者による検索も可能です。もちろん、音声で番組予約も可能です。「録画一覧」と言えば、録画一覧画面も表示してくれ、番組名も音声で読み上げます。

残念な点としては、予約一覧を読み上げることができません。番組表から予約を削除したりすることはできますが、現在どの番組を予約しているのか簡単に確認できません。その場合には、iPhoneを使って「メディアアクセス」というアプリから、現在の予約状況の確認が可能です。

最近のテレビは、YouTubeも見ることができます。しかし、検索結果を読上げないため、音声で使用することはできません。

声で操作できる機能は、テレビの上位機種に付いており、32インチなどの安価なテレビには付いていません。

ちなみに、音声対応の4Kテレビは12万円前後で購入できるようです。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp

